



### お手伝いさせて下さい。

加藤コーチ、中西コーチ、お二人とも勤務の合間、休日をさいて水曜練、金曜練の指導を下さっています。矢上は水・金とも1時間の休暇を取って午後練のお手伝いをしています。

子どもたちがたくさん来ると俄然指導のモチベーションが上がります。逆に、来る子が少なかったり、いつも来ている子が来ていないと心配になり、モチベーションが下がることがあります。でも、いつも来ている子供のためにと気を取り直して指導をしています。

“コーチ殺すにゃ刃物は要らぬ、子ども3人も休めばよい”です。いろいろなこととお子さんにペナルティとしてサッカーを休ませるといふこともあるようですが、それは止めて下さい。

サッカーを通して子育てのお手伝いをということも南が大切にしている目標です。地域のおじさんやおねえさん、お兄さんが子どもたちに関わってお家の人と一緒に子育てのお手伝いをしているのです。

土・日、休日、夏休み等を返上して子どもたちの指導に関わって下さるコーチのみなさんは、サッカーを通して子どもたちが成長していく姿を目のあたりにすることを何よりの喜びとしています。今日の練習では、〇〇君にこんな練習をさせてあげよう、こんな声をかけてあげようと想いながら、こんなプレーヤーに、こんなチームにと想い描きながらグラウンドに入るのです。

もし、お困りのことがあるときはコーチのみなさんや矢上にも相談して下さい。様々なトラブルを起こし、失敗も重ねながら、行きつ戻りつしながら成長するのが子どもです。周りの大人達の連携が必要です。大人達の子育てにも“三間”が必要なのです。南はそれを大切にしたいのです。子どもたちを“他に優しく、やり抜く強い子に”育てるためのお手伝いさせて下さい。サッカー禁止とか、止めさせるではお手伝いはできません。寂しいです。

文責 矢上

### 第8回 JFA 関東ガールズ8大会 東京都大会 予選リーグ グループE

○南八王子 対 FC桜丘 7-0 (前半3-0)

得点者 片寄安さん(4)、漆間花さん(2)、片寄優さん

連続試合でしたが、疲れを感じないほど素晴らしいサッカーを見せてくれました。攻撃で光っていたのはワントップの片寄安さん。キレのあるドリブル突破やポストプレーから漆間花さん、片寄優さんへのスルーパスやワンツーパスが面白いように決まりました。特にキックフェイントやキレのある切り返しで相手を4人ほど交わして決めた得点は見事でした。



守備では、センターバックの辻内栄さんが大活躍でした。ただ蹴り返すことなく、効果的なサイドチェンジや自らがドリブルで駆け上がるなど攻撃につなげる守備ができました。

### ◆6/13 文化大G◆

○南八王子 対 小平FC 4-1 (前半1-1)

得点者 漆間花さん(2)、片寄優さん(2)

前半は相手の大きい1トップに手を焼きました。足が速く、体を張ったボールキープが上手で、ディフェンダーの辻内栄さん、小沢さんが振り切られてピンチとなる場面がありました。また、アプローチの速い相手にあわててコントロールミスやパスミスが目立ちます。そして前半3分に一瞬の油断を突かれて失点してしまい、少し自信を失いかけてました。ボールは支配するものの、シュートが雑で攻め急ぎが目立ちましたが、10分に左サイドでボールを受けた片寄優さんが強

烈なシュートを決めてくれて前半を同点で終わることができました。

でも、相手のワントップは西條さんがマークして辻内さんは一人余る状態で守備をすることと、まずあわてずに確実にプレーをすることを指示した後半は、完全に南八のペースとなります。1分にカウンターから漆間花さんが得点するとみんなの動きがどんどんよくなり、中央の片寄安さんから両サイドの片寄優さん、漆間花さんへスルーパスやドリブル突破から多くのチャンスが生まれます。後方からは滝本さんや小沢さん、安井さんもどんどん上がって分厚い攻撃ができるようになり、こういうプレーから素晴らしい得点が生れます。片寄優さんのドリブル突破からのシュートが一度はキーパーにはじかれますが、そこをしっかりと詰めた漆間花さんが押し込んだ得点です。

そしてキーパー伊藤さんのキャッチングやキックも安定して後半はほとんど危ない場面がありませんでした。入部したばかりの山田さんはいきなりの公式戦に初出場でしたが、いきなりセンスの良いところを見せてもらいました。



リーグ戦の結果は5勝1敗1分で勝ち点16でした。他チームの全結果が出るまで判りませんが、自分たちができることはしっかりとやりきったと思います。どんな最終結果となっても大きな自信につなげてほしいと思います。

b y 飛田コーチ